町NEWSのわだい

身近な情報をお寄せください

総務課行政係　☎74-3132

gyousei@town.kanra.lg.jp

絵札を取り合い白熱戦　上毛かるた大会

町大会に参加した皆さん

町子ども会上毛かるた大会（子ども会育成会連絡協議会・教育委員会主催）が１月19日、ら・ら・かんらで開かれました。選手たちは、練習の成果を発揮して絵札を取り合いました。

同月26日に下仁田町公民館で行われた郡大会でも熱戦が繰り広げられ、優勝した団体・個人は２月９日に行われた県大会に出場しました。町、郡大会の結果は下記のとおりです。（敬称略）

町大会

団体・高学年	優　勝	若草子ども会（新屋）
団体・低学年	優　勝	若草子ども会Ａ（新屋）
	準優勝	若草子ども会Ｂ（新屋）
	第３位	城町・城南・轟・秋畑子ども会（小幡・秋畑）

個人・高学年	優　勝	髙田陽和大（若草子ども会）
	準優勝	宮寺心海（かぶら子ども会）
個人・低学年	優　勝	久保田航生（若草子ども会）
	準優勝	松本陽聖（ポプラ子ども会）
	第３位	清水和音（国峰・善慶寺子ども会）

郡大会

団体・高学年	優　勝	若草子ども会
団体・低学年	優　勝	若草子ども会Ａ
	準優勝	若草子ども会Ｂ

個人・高学年	優　勝	髙田陽和大（若草子ども会）
個人・低学年	優　勝	清水和音（国峰・善慶寺子ども会）
	準優勝	久保田航生（若草子ども会）
	第３位	山崎葵唯（国峰・善慶寺子ども会）

子どもの「もしも」に備える

胸骨圧迫を実践する参加者

にこにこ甘楽内にある子育て支援センター「にこにこキッズかんら」で１月29日、「乳幼児の救急法講習会」が開催されました。

同施設を利用する24組52人の親子が参加し、富岡消防署甘楽分署員から、体の小さい子どもに対するAED（自動体外式除細動器）の使い方や心肺蘇生法などの説明を受けた後、参加した保護者は人形を使って乳幼児特有の救急処置を体験しました。その際多くの質問が寄せられ、消防士の皆さんが一つ一つ丁寧に答えると参加者は安心した表情をのぞかせました。

大河原涼音さん・界維くん

「心肺蘇生法やAEDについて、成人と子どもの違いが学べてよかったです。質問にもたくさん答えていただき、我が子のいざというときに役立てたいと思います」

吉田麻実さん・心春ちゃん

「数年ぶりに講習を受けました。胸骨圧迫の方法などが再確認でき、AEDの操作も画面を見ながらでわかりやすかったです。もしものときに経験を生かしたいです」

藤枝さんの100歳を慶祝

藤枝ヤスヱさん(大正14年２月13日生まれ・福島)が100歳の誕生日を迎えられ、２月17日に森平町長が自宅を訪問し、慶祝状と祝金を手渡しました。

藤枝さんは福島の生まれで、富岡市内の企業に勤めていた時に出会ったご主人と結婚、１男１女に恵まれました。

ご家族総勢27人でおそろいのオリジナルＴシャツを作り百寿を祝い、ひ孫が遊びに来ることも楽しみの一つと話す藤枝さん。長寿の秘訣は「肉やグラタンなど何でも好き嫌いなく食べること」。長年やっていた日本舞踊で足腰が鍛えられたこともあり、昨年までは近所に一人で買い物にも出掛けていました。現在、週２回デイサービスに通いご自宅で穏やかに暮らしています。

町長から慶祝状を受け取り
百寿のお祝いの衣装を着てほほ笑む藤枝さん

キウイフルーツで県知事賞を受賞　松井さん

第36回群馬県キウイフルーツ品評会が１月22日、県庁で開かれました。糖度や硬度、形状などが審査され、松井利夫さん(轟)の「ヘイワード」が最高賞の知事賞に選ばれました。

退職後に父親の畑を引き継ぎキウイ栽培を始めて４年目で初の最高賞に輝き、親子２代での受賞となりました。先輩農家の皆さんに助言をもらいながら試行錯誤してきたと話す松井さんは「糖度の高いキウイフルーツができました。受賞は驚きましたが、非常にうれしいです。これからもおいしいキウイを多くの人に届け、群馬の名産品を広めていきたです」と話されました。

このほか町からは県議会議長賞に田村美サ江さん(轟)、上毛新聞社賞に山田朝子さん(轟)が選ばれました。

夫婦二人三脚でキウイの栽培をしている
利夫さんと京子さん

決意を胸に自衛隊入隊

町自衛隊入隊者激励会が２月17日、町役場で開かれ、森平町長や自衛隊関係者が春からの入隊を予定している吉田尚紀さん(天引)、田村隼一朗さん(小幡)、深澤妃華さん(小川)の３人の門出を祝い激励しました。

吉田さんは「子どもの頃からの憧れの職業。国のため町を代表して頑張ります」、田村さんは「今までの経験を生かし全力で頑張ります」、深澤さんは「仲間と協力し立派な自衛官になります」とそれぞれの決意を語り、今後の活躍を誓いました。

深澤さん・田村さん・吉田さん